

# 南米等県人会紹介

# パラグアイ栃木県人会

現地名 Asociación de Tochigi-Kenjin  
en Paraguay

設立年月日 1979年6月6日

所在地 パラグアイ共和国  
アスンシオン市

会長 高田 昌一

会員数 33人 (9世帯)

(2013年4月末現在)

栃木県の皆さん、お元気でお過ごしでしょうか、ここパラグアイは今、真夏で暑い毎日です。

パラグアイの栃木県人は少ないので大きな活動はしていませんが、内容的には県人の集い、地元日系社会(特に高齢者2~3世)との交流、現地社会を対象に茶の湯、生花等の講習です。また老人ホーム、孤児院などにお土産を持って訪問しております。

今後は、同じスペイン語圏のアルゼンチンの栃木県人会との交流を検討していきたいと思っております。その節はよろしく願いたします。

ここで、パラグアイの日系社会の概要を少し述べたいと思います。

パラグアイへの日本人移住は1936年に始まり、来る2016年には移住80周年記念祭の行事・事業が行なわれます。パラグアイの日系人口は約7千名少々で、日本人会10団体、それを総括する日本人会1団体、農協5団体、それを総括する農協中央会1団体、その他9地区に老人会、婦人会、そのどちらも全パラグアイ連合会組織をもって総括されています。

パラグアイの日系社会は日本語の理解・維持は南米ではトップです。

また、現在の駐日パラグアイ大使は日本人です(これで継続2代目)。



▲アスンシオンの日系諸団体関係者(日本人会、老人会、婦人会との会)



▲高齢者デイサービスでボランティア活動をする県人会会員



▲総会後の親睦会